

荒城の月

【作詞】土井 晚翠
【作曲】滝 廉太郎

1. 春高樓の花の宴
めぐる盃か
千代の松が枝
むかししの光がいま
いけいでし

2. 秋陣営の霜の色
鳴きゆくの雁の
植かうる剣に照
むかししるの光に
いまりそいせ
こして

3. かいま荒城の
いとわらぬ光の
垣にのこるは
松にうは
たたたかめぞ
だあたからし
ら

4. 天上影は
栄枯は移る
うつつさはんと
あつさはんと
て
よわの今も
な
お

荒城の月

【作詞】土井 晚翠
【作曲】滝 廉太郎

1 / 2

1. 春高楼の花の宴

めぐる盃 かげさして

千代の松が枝分けいでし
むかしの光 いまいずこ

2. 秋陣営の霜の色

鳴きゆく雁の数みせて
植うる剣に 照りそいし
むかしの光 いまいずこ

荒城の月

【作詞】土井 晩翠
【作曲】滝 廉太郎

2 / 2

3. いま荒城の よわの月

かわらぬ光 たがためぞ
垣にのこるは

ただかづら(葛)

松に歌うは ただあらし

4. 天上影は かわらねど

栄枯は移る 世の姿

映さんとか 今もなお

ああ荒城の よわの月

End